

令和6年度第三者評価 改善状況報告書

令和7年5月30日

施設名	麻布地区港区立いきいきプラザ（5館）	施設所管課	麻布地区総合支所管理課
所在地	港区西麻布2-13-3 他4か所	指定管理者	セントラルスポーツ・東急コミュニティー共同事業体

改善すべき指摘内容等	対応事業者 （共同事業体の場合記入）	令和7年3月までの改善状況等 （指定管理者記入欄）	令和7年4月以降の取組予定 （指定管理者記入欄）	所管課確認欄 （施設所管課記入欄）
文化系教室のさらなる充実を希望する声にこたえるため運動系教室との両立に向けた工夫や調整への取組に期待する。	セントラルスポーツ・東急コミュニティー共同事業体	利用者からの要望でボイストレーニング教室や書道教室を、また、シルバー人材センターからの講師の派遣により折り紙教室やパソコン教室を開催するなど文化系教室を増設した。	令和6年度から2館で実施し、好評を得ている「羊毛フェルト」の教室を全館で開催する。また、利用者からの要望の多いウクレレなどの音楽教室やスペイン語などの語学系の教室も増設していく。	施設では普段から利用者からの意見や要望を取り入れ、教室やイベントの充実に取り組んできました。今後も継続して利用者の声を積極的に取り入れ運動系教室だけではなく文化系教室も充実していくことを期待する。
新規利用者増加を図るため、世代に合わせたプログラム開発と、効果的な広報活動のさらなる推進に期待する。	セントラルスポーツ・東急コミュニティー共同事業体	男性利用者の増加を目的とした「男性のための料理教室」や50～60代の将来的な利用者を見据えた「エアロビクス教室」などを実施し好評を得た。また、麻布地区地域交流フェスティバルや広報みなど、ホームページで情報発信を行った。	令和6年度に引き続き50・60代のゲーム世代向けにレトロなゲーム機やアナログゲームの講座を開催するなど世代に合わせたプログラムを積極的に実施していく。また、新規利用者の獲得及び既存の利用者の更なる来館促進を目的にLINEも活用することで積極的な情報発信を行う。	新たな取組であるSNSの活用が、新規利用者の増加や既存利用者の更なる来館促進につながることを期待する。今後も幅広い層の利用者のニーズにこたえるよう、区としても支援を行う。
地域の多様な世代や文化との交流を深める取り組みのさらなる強化に期待する。	セントラルスポーツ・東急コミュニティー共同事業体	複合施設では施設内の保育園との演芸会の観覧・折り紙プレゼントや子ども中高生プラザとの絵や人形のプレゼント・お風呂用ヒノキ木片へのメッセージなどを実施した。その他地域サロン「ちょこっとカフェ」に協力し世代間交流の場を設けています。またフィンランド大使館からのサンタクロース招致など国際文化交流も行った。	季節ごとの花壇の花植えや菜園での野菜作りについてボランティアを中心とした地域交流を引き続き行う。また、「ほのぼの作品展」や「演芸会」では近隣の学童クラブだけでなくインターナショナルスクールへも出展や参加を呼びかけ、地域の多世代交流及び国際交流をより積極的に実施する。	複合施設においては施設内の保育園などとの一層の交流を期待する。また、老人クラブや町内会、近隣保育園等との交流により、地域の多様な世代との交流が深まることを期待する。